

海の向こうから

広島城秋祭り・西条酒祭りに参加しました

10/11～12 の広島城秋祭りと西条酒祭りに参加し、主に任国料理の販売を行いました。ことしも広島城秋祭りと西条酒祭りが同日開催となり、人手の確保が難しい状況でしたが、みなさんのご協力により大盛況でした。

今年の酒祭りは国際協力機構がJICA村として参加し、OB会もその中で手伝うということでした。ご協力いただいたOB・OGのみなさんお疲れ様でした。



西条酒祭り



広島城秋祭り



での2コマ



での2コマ

国際交流・協力の日に参加しました

11月16日に国際会議場全館で開催されたイベント「国際交流・協力の日」にOB会も食バザーとパネル展示のコーナーに参加しました。あまり天候には恵まれませんでしたが、販売したムチュジ・エンパナダ・えびせん・ミニチ炒めそれぞれ好評で、忙しいながらも楽しいひと時でした。ご協力いただいたOB・OGの皆さんありがとうございました。



新隊員さん(15年度2次隊)いってらっしゃいアンケート!!

氏名 職種 派遣国 出身地 訓練所	佐上 裕俊 水質検査 ジンバブエ 広島市	大木 健一 電気機器 エルサルバドル 広島市	藤井 富美 コンピューター技術 ハキスタン 神石郡	仁井 勇佑 日本語教師 トンガ 尾道市	皿海 博信 自動車板金 タンザニア 福山市	末盛 史香 小学校教諭 バラグアイ 広島市	桜井 真弥 ソーシャルワーカー セントルシア 広島市安佐南区	西守 由紀子 小学校教諭 パキスタン 広島市
自分の性格をすばり一言でいうと	マイペース	変わってる?B型丸出し	ファジー	おとなしい	ようわからん!性格	ストレート	よく言えば、好奇心旺盛。 悪く言えば、無鉄砲。でも冷静だと思います。	攻撃的な楽観主義者
協力隊に参加しようと思ったきっかけは?	仕事柄、途上国の技術に興味がありました。	30歳の壁	電車の中吊りを見て。	英語の授業で日本人の日本語教師がいないということを知つて。	とくになし	広島の教育に新しい視点を持って取り組んでみたかったため。	いつか参加したいと思っていました。日本は本当に恵まれていると思います。そんな日本に生まれたことに感謝し、こんな自分でも助けになることがあるのならと思い応募しました。	行くと決めしたこと、そのものがきっかけ。
協力隊参加前は何をしていた?	広島県内で水質検査の仕事をしていました。	会社員	キャリアウーマン	大学生	会社員	広島市の小学校で非常勤講師をやっていた。	病院の医療ソーシャルワーカー、訪問介護事業所の社会福祉士として働いていました。	学生、アルバイトをたくさん。
応募前の協力隊の印象は?今の印象は	応募前は政府派遣の固いイメージがありましたが、訓練後の今は個性の強い集団が揃つたもつと柔軟性のある集団というイメージです。	応募前-ボランティア精神に溢れる人の集まり。 訓練後-皆、私と同じように悩んでいる。	応募前-英語ペラペラ訓練後-語学は現地でどうにかする。	厳しい→楽しい	協力隊は知らないかったです。	とても国際的。以外にOG、OBの人達が団体の中でたくさん働いていることに驚いています。	熱い人達の集まり→個性の強い人達の集まり(笑)	行きたいけど行けないもの→行きつければ行け。
派遣前にどんな準備をしましたか。	日本での専門VIDEOとかを準備していきます。	けんだけの修得。スペイン語の教室に2ヶ月間通った。	とくになし	日本文化などに関する資料集め。	パソコン、デジカメ	日本文化紹介のためのネタ作り。絵本の翻訳。	語学の勉強(英会話)、自分の派遣内容に関する資料収集、日本文化の勉強を少ししました。	現地の教育について調査(?)
派遣を控え、不安に思うこと	やっぱり言語(英語)です。	語学!こんなところで現地で生活できるのか。	準備が間に合うかなあ・・・?	とくになし	語学、コミュニケーション	病気とか事故とか。	語学、事故や病気。	荷物をどうまとめよう...?
派遣国にどんなイメージを持っていますか。何をしたいですか。	結構都会のイメージを持っています。 現地で個人的に水質調査したいと思います(近くの川とか湖)	治安が悪い。人口密度が高い。けんだけを広める。現地の友達を沢山作る。	イスラム教の国。 現地の民族衣装(シャルワールカミーズ)をたくさん作りたい。	楽観的。 現地の人との交流(職種を超えて)	大自然、キリマンジャロ山。 物作りの楽しさを知つてもらいたい。お好み焼きを作つてみたい。	ゆったりとした時間が流れている→日本に帰ってきてから、社会に適応できるか不安・・・?たくさん現地の友達を作る。	カリブ海の美しい小さな島。 とりあえずは、現地の習慣、文化を理解した上で、セントルシアの社会問題(ドメスティックバイオレンス等)の対策に取り組んでいきたいと思っています。また、多くの友人を作つてみたい。	女性や子供の生活があまり見えないイメージ。 ダンスを学びたい。
最後に一言	どこでもマイペースでやっていきます。自分のできることをやっていきます。	2年後五体満足で帰る!裸でぶつかってきます!	とくになし	楽しんできます。	とくになし	いろんな不安はあるけれど、2年間のバラグアイ生活がとても楽しみ。今、自分ができること、やりたいこと、求められていること、これからバランスを見極めながら生き生きと活動していきたい。	多くのセントルシアの人々に日本の文化や習慣、また広島のことを知つてもらえるように交流してきます。そして、広島に向けてセントルシアの情報を発信できればと思っています。	とくになし

11月26日に県庁表敬後、いつものサワディーにて15年度2次隊の壮行会を行いました。

出発前の忙しい中、みなさん出席していただきました。

これから貴重な2年間の活動、健康には十分に気を付けて元気に帰ってきてください。

みなさんのご活躍をお祈りします。



派遣中の隊員にOB会からクリスマスカード&カレンダーをお送りしました。
いろいろとそのお礼のメッセージが届いてますので紹介します。

先日はクリスマスプレゼントをありがとうございました。ボールペン、早速活用しています。表敬訪問の際はおいしい食事と共に色々な情報を教えていただいて本当にありがとうございました。実際に現地に到着して自分の目で国を見、これから2年間を想像すると楽しみで仕方ありません。語学の問題もあるし、どれだけのことができるかはわかりませんが、自分なりの活動を行っていきたいと思っています。私が働く所はイスラム教国の女性福祉開発センターというところなので、写真を撮ることはやはり難しそうです。でもせっかく同じ場所（他クラス）に同期隊員もいることだし、慣れてきたら活動写真を撮れるよう努力したいと思っています。今の段階では食事の写真ばかりなので・・・
パキスタンもこれから1月にかけて肌寒い日が続きます。広島もすでに寒いとは思いますが、風邪などひかぬようお気をつけてください。本当にありがとうございました！

15-2 藤井富美

今年もカレンダーが届きました。ありがとうございます。早いもので、タイで迎える2度目のお正月です。こちらの暮らしにも慣れ元気にしております。7月には帰国予定です。新しい年も皆様にとって良き年になりますようタイの田舎よりお祈り申し上げます!!サワディーピーマイ!!（謹賀新年）

14/1 茶山雅津英



明けましておめでとうございます。本日、送付していただいた封筒を受け取りました。有難うございます。大事に使わせていただきます。写真等も送るようにしますので、使えるものがあればぜひ使ってください。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

15/2 佐上裕俊

皆様 Merry Christmas and A Happy New Year! クリスマスプレゼントのお心遣い大変うれしく感謝しています。セントルシアに到着して2週間が過ぎました。毎日暑さと英語に苦しんではいますが楽しく過ごしています。

15/2 桜井真弥

『もっと知ってね! JICAボランティア JICAボランティア報告会』を開催しました

11月16日（日）に広島市国際会議場地下2階ランにて第5回となる青年海外協力隊広島県帰国隊員報告会を開催しました。

パネリストに久田光孝さん（12/2・パプアニューギニア・村落開発普及員）、山崎映子さん（13/1・トンガ・珠算）、土井かんなさん（日系青年V16回生・ブラジル・日本語教師）、結城弘二さん（シニア海外V・パラグアイ・電気溶接）をコーディネーターには吉田勝則さん（5/2・ガーナ・建築製図）を、また、リソースパートンに国際協力機構青年海外協力隊事務局調査役の那須隆一さんをお迎えして行いました。

今年度は、協力隊を含めJICAボランティアへの理解促進に趣を置くことにし、協力隊や日系青年ボランティア、シニア海外ボランティアなどのJICAボランティアを比べて理解することをめざして、「もっと知ってね! JICAボランティア!」と題して行いました。

開会のご挨拶をしていただいたJICA中国の熊倉所長をはじめJICA職員のみなさん、パネリストのみなさん、この報告会の開催にご協力いただいたのOB・OGのみなさんや本当に疲れ様でした。



伴木正幸さん（14/2 インドネシア・自動車整備）からです。

私はバリ島のデンパサールにある「バリ職業訓練校(BLK IP BALI)」で自動車整備のインストラクターをしています。

最初に戸惑ったのは、日本で以前見た事があるような気がする古いエンジンや、インドネシア風整備の「何でも分解して悪い部品は掃除して付ける」と言う豪快さでした。結局、学校にお金がなく、補修部品も買えないという事で彼らはそんな事をしていました。

日々の活動は、実習の指導や実習用資料の作成で非常に忙しくしています。

生徒の教育期間は6ヶ月が一般的で、生徒は4ヶ月目から、修理工場に実習に行きます。約4週間の基礎教育、5週目から実習に入ります。実習に入ってしばらくは、たくさん部品を壊してくれるので忙しさ倍増です。生徒数は時期にもよりますが16人から500人くらいです。全員がハツラツとした元気一杯の男子生徒なので時々気分が悪くなります。

非常に友好的な人々に囲まれて毎日とても楽しく過ごすことができ、協力隊に参加して良かったなど、いつも感謝の毎日です。



2/29(日)にボランティア家族連絡会と総会を行います

来る2/29に広島市留学生会館にてボランティア家族連絡会（旧留守家族懇談会）と総会を開催しますので、是非ご参加ください。

訃 報

岡山県のモロッコOB（54-1）の村上和栄氏が11月22日午後11時43分亡くなられました。11月10日に倒れられ、高血圧による動脈損傷で長時間に及ぶ手術を受けましたが、回復に至りませんでした。

村上さんは岡山県OB会で長年ご協力されていたので、ご存知の方も多いと思いますので、お知らせします。尚、OB会から香典（壹万円）をお送りしました。



編 集 後 記

みなさんお元気ですか？

2/29のボランティア家族連絡会＆総会に是非ご参加ください。お待ちしております。

発行者：青年海外協力隊広島県OB会

会長 吉田 勝則

連絡先：〒730-0805

広島市中区十日市町 1-1-18-1201

E-mail:obkai-hiroshima@joca.or.jp

http://jocv_hiroshima.tripod.co.jp/